

# V.G 概論だより

会報 第81号  
発行日 平成23年6月30日  
発行・編集 V・G 概論  
代表者 大岡成一  
http://web1.ibj.co.jp/~kirin

## 心のまちづくり

### “ヒメホタル”

陸生のホタルは5月始めから6月始めまで鑑賞できます。

今年は新川桜堤や芥川大橋の右岸で大量に発生しました。雌は羽が退化して飛ばせませんから狭い場所(100m位の区間)でしか鑑賞できませんが2000頭以上が光輝く今年のヒメホタルの大量発生には、感動しました。

芥川大橋の付近は昨年は500頭程度でしたが、2000頭近くが発生して勘定できないほどでした。2006年から始めた保護活動は国土交通省に要望して「土手の草を刈らないでください、時期を遅らせてください、年2回を1回にして草の枯れる11月にしてください」等をお願いしてきました。

芥川大橋付近は昨年全然草を刈らなかつたので想像を超えるホタルの発生がありました。自然環境を人間が今まで破戒し

てきたことがよくわかりました。

1ヶ月遅れていよいよよゲンジホタルの季節になりましたが芥川はニジマスの釣り場を増設して川底を掘り返したり、堤防工事で川岸がコンクリートで固められたりして年々ホタルの数が減少している状況のよう



に思われ念ですがアクアピア近くでは100頭程度しか発生しないと予想されます。これが2000頭近く発生すれば、見込めがあることでしょう。

ホタルの生活できる環境を整えたら可能ですが河川管理者や行政関係者にはその意志や行動力がありません。

高槻市は河川や水路が多く、工夫すれば住宅地近くでもゲンジホタルがたくさん発生する環境を作り出すことができるはずだと思います。

ヒメホタルの今年の大量発生を経験して、ホタルを始め昆虫はものすごい生命力をもっています人間がその生活生態系を破壊しているのだと痛感しました。 Y・Z 2011. 06. 10

## 会員だより

薬師寺東塔大修理法要に参加して

六月二十六日、薬師寺の「国宝東塔大修理着工法要」に行つて来ました。薬師寺は七三〇年藤原京から平城京に移された持統天皇発願の白鳳建築の



しています。

東塔は創建当時の姿をとどめていますが古い木材が朽ちたり、白蟻の被害もあり再三修理も重ねてきましたが、老朽化が激しく今回の大修理になったのです。

当日は梅雨の最中にもかかわらず晴天に恵まれむしろ真夏のような炎暑でした。

午前十時半、天理大学

雅楽部の方たちによる「振鉦」によつて幕を明け、市川団十郎丈の奉納舞、物札、唄、散華、棟札おろしの儀、読経、回向文とつづき二時間の行事は終わりました。管主の山田法胤様の法話の中で「人間とは難しいもので、数



寺院です。近年庶民によく写経の浄財で金堂や西塔ほか各種の建物が復元され創建当時の威容を現



日前は雨の心配をしていたのにお天気になると今度は暑くて困ると思つたも間とは困つたものだ」とはおっしゃいませんでしたが、心に残るお言葉でした。私は比較的前く行つたので舞台に近い席に着く事ができました。出席されている僧侶の方たちの荘厳なうちにも華やかな僧衣が極彩色の伽藍にマッチして、しばし天平の昔の行事の場にいるような気分になりました。 F・M

### 7月度行事予定

“森の中の福祉の学園「聖ヨハネ学園」”：宮之川原

月 日：2011年7月21日(木曜日)  
集合場所：JR高槻駅北市営バス乗り場① 13:05 上の口行き 服部下車  
現地集合・府道6号市バス 服部バス停 13:15  
訪問先：聖ヨハネ学園  
その他：1) 一般の方の参加も歓迎です。  
2) 名札を持参ください。  
3) 園の方に案内と説明をお願いします。

### 8月度行事予定

“森林に囲まれた沢と滝のある まち”：出灰

月 日：2011年8月18日(木曜日)  
集合場所：JR高槻駅北市営バス②乗り場 9:30 集合  
9:34 中畑経由二料行(バスの回数が非常に少ないのでこのバスに乗車下さい)  
順 路：高槻駅バス停→出灰バス停→素盞鳴神社→せせらぎの里「今城文化民芸館」→出灰不動尊 →滝→船宮神社→戸陀寺(じだじ)跡→出灰バス停→高槻駅バス停